

熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラム

1. プログラムの目的

耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の疾患は小児から高齢者までのすべての年齢層が対象で、外科的治療のみならず、内科的治療も必要とし、幅広い知識と医療技術の習得が必要です。本専門研修プログラムでは、医療の進歩に応じた知識・医療技能を持つ耳鼻咽喉科 専門医を養成し、医療の質の向上と地域医療に貢献することを目的としています。また、診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、医学者としての能力を習得し、生涯にわたって医学・医療の進歩に貢献できる耳鼻咽喉科医を育成することも目的としています。

2. プログラムの概要

①募集定員： 5 名

②研修開始時期と期間：2026 年 4 月 1 日～2030 年 3 月 31 日

③研修コース

基幹研修施設である熊本大学病院と熊本医療センター、熊本総合病院、熊本労災病院、熊本市市民病院、朝日野総合病院、東京医科大学病院、広島市民病院、九州大学病院、福岡大学病院、久留米大学病院、国立がん研究センター中央病院、近畿大学病院の 12 の専門研修連携施設及び専門研修関連施設の唐木クリニック、熊本赤十字病院、西日本病院において、それぞれの特徴を生かした耳鼻咽喉科専門研修を行います。

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会（以下、日耳鼻）研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験し、4 年間の研修修了時にはすべての領域の研修到達目標を達成できるようにします。

さらに、4 年間の研修中、認定されている学会において学会発表を少なくとも 3 回以上行います。また、筆頭著者として学術雑誌に 1 編以上の論文執筆・公表を行います。

コースはスタンダードコースと、大学院進学コース（専門研修 4 年目から大学院に進学するコース）の 2 つから選択できますが、いずれのコースも 4 年間で研修を修了し、専門医試験受験資格を取得できます。

1 年目は熊本大学で研修を行います。4 年間の研修期間中に少なくとも 2 施設以上の専門研修連携施設および関連施設で研修を行います。スタンダードコース終了後に大学院に進学することも可能です。





具体的な研修コース例

		1 年目	2 年目	3 年目	4 年目
スタンダード コース	A コース	熊大	熊本県内施設	熊大	熊本県内施設
	B コース	熊大	熊大	熊本県内施設	熊本県内施設
	C コース	熊大	熊大	熊本県内施設	熊本県外施設
大学院進学 コース	D コース	熊大	熊本県内施設	熊本県外施設	熊大 (社会人大学院)
	E コース	熊大	熊本県内施設	熊本県外施設	熊大 (社会人大学院)
	F コース	熊大	熊本県内施設	熊本県内施設	熊大 (社会人大学院)

④プログラムの特徴

熊本大学病院では全領域の研修を積むことができます。頭頸部癌症例が豊富で、耳科手術件数も全国の上位を占めています。また施行している施設が少ない音声外科手術もたくさん行っています。最先端の機器も充実しています。

熊本県内の連携施設では、日耳鼻研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術が豊富で、多くの症例や手術を経験することができます。熊本県内は耳鼻咽喉科勤務医が非常に少ない状況が続いており、一人あたりが経験する症例、手術は必然的に多くなります。熊本県内の耳鼻咽喉科救急疾患もほぼすべて上記の病院で対応しており、救急疾患への対応も習得できます。

熊本県外の連携施設は指導医 2 名、専門医 5 名以上が在籍し、一般病院としては日本有数の症例数、手術件数を誇る病院です。一般的な耳鼻咽喉科手術から高度な専門知識、技術を必要とする手術まで幅広く行われています。